

一枚ずつお取りください!

ATM通信

平成18年 3月14日号
ATM鎌ヶ谷発 NO.25
発行：ATM鎌ヶ谷事務局

“歩いて楽しいみちづくり”



ATM鎌ヶ谷

～東武鎌ヶ谷駅西口地区の生活道路～

次回のワークショップは、3月25日に開催します!

第22回ワークショップは、3月25日(土)午後7時から

開催場所：道野辺中央コミュニティーセンター

次回のワークショップは、都合により第3土曜日から第4土曜日に変更になりました。

前回のワークショップをもとに事務局で作成した、シンボルスポットのデザイン(案)の説明などを予定しています。

みなさまの参加をお待ちしています。



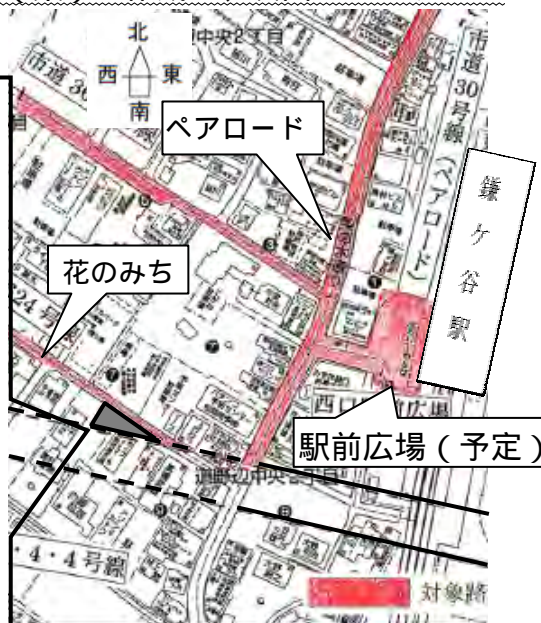
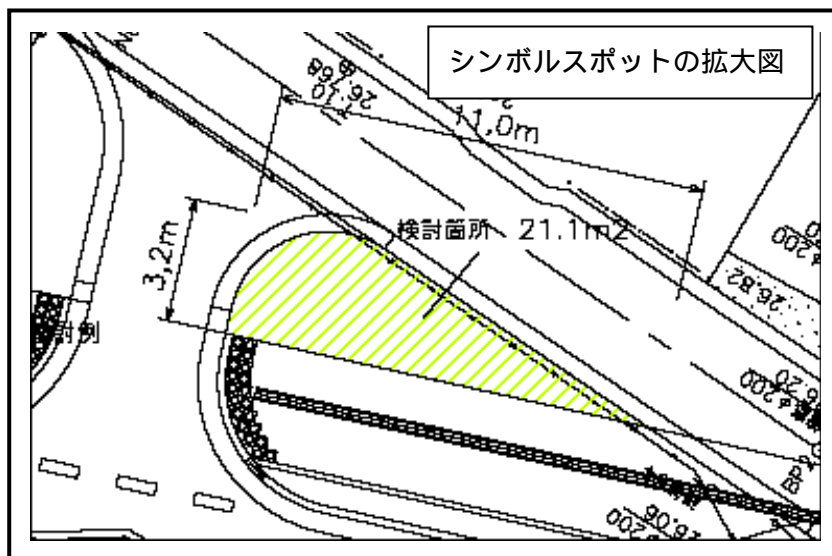
前回のワークショップの内容は、以下のとおりです。

2月18日(土)に行われた第21回ワークショップでは、“花のみち”にできるシンボルスポット(ポケットパーク)のデザインについて、前回に引き続き検討しました。

まず、2名一組になり12個ある目標から3つを選び、3班に分かれそれぞれの班のなかで3つに絞り込みデザインについて検討をしました。

その後、各班の検討結果を発表し、最後に全員で投票を行いました。

そして、高得点であった3班のデザインをもとに事務局(案)を作成し、次回のワークショップにおいて発表することとしました。



各班の検討結果は、次のとおりでした。

《1班》

- ・三角部分にはツツジ・サツキを交互に植える
- ・高木として、紅白のハナミズキを植える
- ・ベンチをカーブに沿った形で配置する
- ・歩道や車道の段差をなくし、オープンスペースは花のみちと同じしつらえとする

《2班》

- ・「道野辺滝庭園」とネーミングした。
- ・三角形の先端のポールに時計を設置、そこから水を流す。電源はソーラー式を採用。
- ・水は循環させる。また、玉砂利などを敷いて自然さを演出し水の浄化作用をもたせる。
- ・下流側に水のたまる場所をつくる。

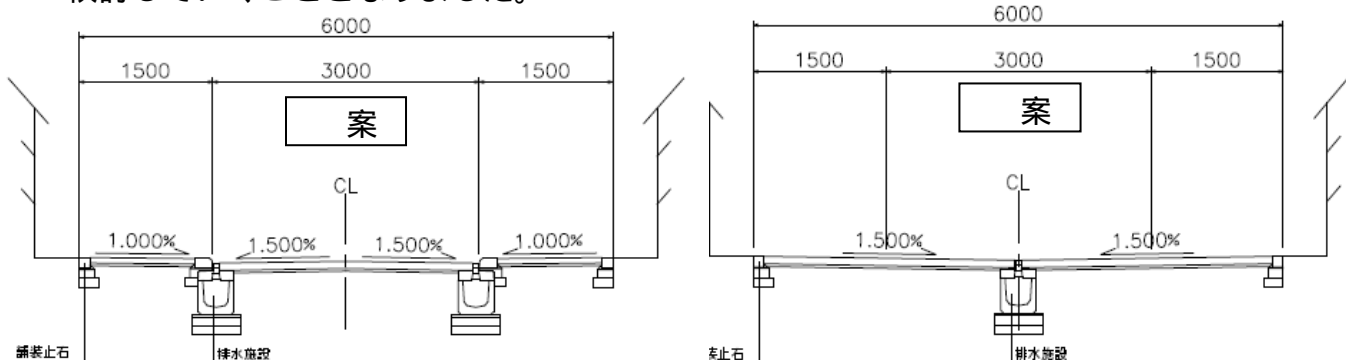
《3班》

- ・出来るだけ広く見えるように、また歩道と一体感に利用できる形にした。
- ・オープンスペースは、ウッドデッキにする
- ・「花のみち」側は、出入りができない高さの植栽帯をつくる。(飛出し防止のため)
- ・ベンチを設置(シンボルツリーの周りに円型のベンチ、植栽に沿っていくつか配置)
- ・地域を案内する機能として、案内板を設置



ペアロード(市道30号線)の舗装断面について

前回のワークショップの際に、案のふたつの構造で検討することで作業を進めてきましたが、道路の地下の利用状況などから、道路の中心付近に排水溝がある案の方向で検討していくこととなりました。



(連絡先)『歩いて楽しいみちづくり鎌ヶ谷』(略称: ATM鎌ヶ谷)
事務局: 鎌ヶ谷市役所 都市部 都市整備課 市街地整備係
電話: 047-445-1141 内線456

~ ATM鎌ヶ谷のホームページは、鎌ヶ谷市のホームページから ~
「Special Menu」「くらしのみちゾーンのページ」
をクリックしてください。



<http://www.city.kamagaya.chiba.jp>

